COMMSCOPE®

RUCKUS®

T750SE アクセス ポイント クイック セットアップ ガイド

注意: T750SE を動作させるには、ZoneDirector (ZD) 10.4.1、SmartZone (SZ) 5.2 以降、もしくはスタンドアロンの AP ファームウェア 114.X 以降のソフトウェアが必要となります。

この『クイック セットアップ ガイド』では、RUCKUS WIRELESS T750SE アクセス ポイント (AP) を現場で取り付ける際の手順を、各ステップ別に説明しております。取り付けの計画、現場の調査、T750SE の操作に関する詳細については、https://support.ruckuswireless.com に用意されている『*RUCKUS WIRELESS 屋外アクセス ポイント ユーザー ガイド*』を参照してください。

警告! この機器は、トレーニングを受け、資格を有する者だけが取り付け、交換を許可されています。

警告! この機器の取り付けは、地域および国の電気規定に従って行う必要があります。

注意! AP または建物に接続される全ケーブルで、80 ~ 130 mm (3 ~ 5 インチ) 程度のドリップ ループを施して下さい。これは、水がケーブルを伝わってケーブルの接触部から AP や建物に入らないようにするためです。

注意! 接地を施し、各地域および国の電気安全基準を満たすようにして下さい。雷からの保護を強化するために、避雷針および避雷器を使用してください。

注意! 各地域の電気安全基準に従って、雷サージに対する適切な保護措置を講じてください。

警告! ラッカス ワイヤレスでは、T750SE を設置する前に保護メガネを着用することを強く推奨しております。

本ガイドの他言語版

- 请从以下网站获得该指南的简体中文版 https://support.ruckuswireless.com。
- Vous trouverez la version française de ce guide à l'adresse suivante https://support.ruckuswireless.com.
- このガイドの日本語版は https://support.ruckuswireless.com でご覧ください。
- 이 가이드의 한국어 버전은 웹 사이트 (https://support.ruckuswireless.com) 에서 확인하시기 바랍니다.
- Veja a versão em português (Brasil) deste guia em https://support.ruckuswireless.com.
- Puede ver la versión en español (América Latina) de esta guía en https://support.ruckuswireless.com.

はじめる前に

ラッカス ワイヤレスの製品を導入する前に、最新版のソフトウェアとリリース文書がそろっていることをご確認ください。

- リリースノートおよびその他の文書は、以下に掲載してあります。http://support.ruckuswireless.com/documents
- ソフトウェア アップグレードは、以下にて可能です。http://support.ruckuswireless.com/software
- ソフトウェア ライセンスおよび制限保証の情報については、以下をご確認ください。http://support.ruckuswireless.com/warranty

ラッカス ワイヤレス アクセス ポイントの導入を開始する前に、「*パッケージの中身*」に記載されているアイテムがすべてパッケージに含まれていることを確認してください。破損している、または含まれていない部品がある場合は、ラッカス ワイヤレスの営業担当者までお知らせください。また、必要な金具と工具をご用意ください。

必要な金具と工具

- 13 mm (1/2 インチ) マイナス ドライバーまたは同等の工具
- 2 番プラス ドライバー
- 小マイナス ドライバー
- ソケット付きトルク レンチまたはトルク ドライバー
- ロングノーズ プライヤー
- 電線ストリッピングおよび端子クリンピング プライヤー
- パイプ、ポール、または安定した平面
- ドリル ビット付き電気ドリル、およびお客様にご用意いただく壁用アンカー、平ワッシャー、六角ナット (平面マウントの場合)

パッケージの中身

T750SE 現場取り付け用パッケージには、以下の一覧に記載されているすべてのアイテムが含まれています:

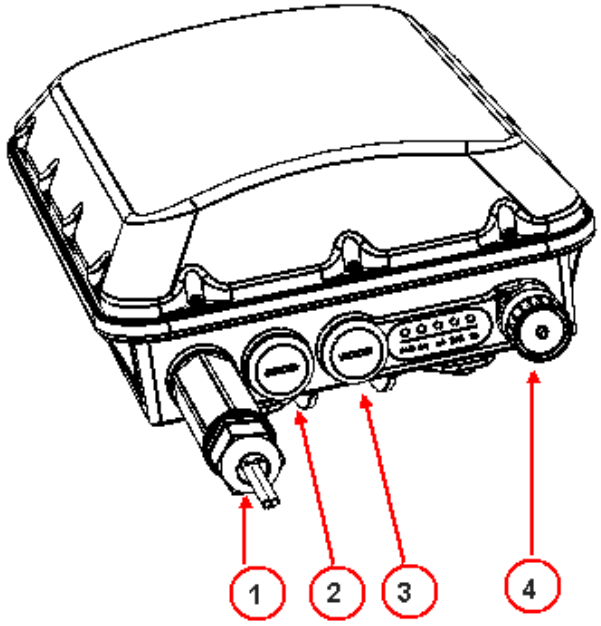
- T750SE アクセス ポイント
- M25 データ ケーブル グランド延長ロッド
- M25 データ ケーブル グランド 3 個
- 屋外用 AP マウント ブラケット キット
- ラグ付きアース線 1 本
- クラウド管理記述
- ケーブル グランド延長ロッド ガスケット
- AC コネクター
- ジップコード ケーブル グランド グロメット
- 比較的小さなポールにマウントする場合の主なマウント ブラケット用に、幅 12.7 mm (1/2 インチ)、直径 63.5 mm (2.5 インチ) の調節可能クランプ 4 個
- 安全ケーブル キット
- サービス レベル契約 / 制限付き保証書
- 適合宣言書
- 規制説明書
- ラッカス ワイヤレス AP スタート ガイド
- 本クイック セットアップ ガイド

取り付け方法

RJ-45 ケーブルの接続とシーリング

T750SE では 0、1、または 2 本の RJ-45 ケーブルを使用できます。ルート AP (RAP) として構成した場合はイーサネット用に 1 本、T750SE からスモール セルまたはマイクロ セル無線などの周辺機器に PoE を供給する場合にもう 1 本使用します。AC 電源でバックホールの代替として SFP を使用する場合は 0 になります。T750SE で RJ-45 ケーブルを使用する場合は、図 2 に示すとおり、M25 データ ケーブル グランドを使用してケーブルを接続し、シールします。

図 1 T750SE AP PoE 入力ポートと PoE 出力ポート



1. SFP ポート
2. PoE 入力
3. PoE 出力
4. AC ポート

警告! ラッカス ワイヤレスがテストしていない、もしくは承認していない PoE インジェクターを T750SE アクセス ポイントの電源として使用しないでください。

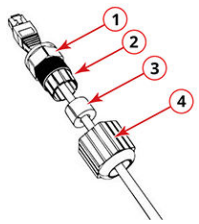
警告! PoE 入力電源を PoE 出力ポートに挿入しないでください。図 1 参照

1. 図 2 に示すように、ケーブルの末端をグランド ドーム、ゴム グロメット、クランピング リング アセンブリ、ケーブル グランド ベースに通します。

   注意: グランド ベースを仕様どおりのトルクで固定してから、クランピング リングとゴム グロメットをグランド ベースに挿入してください。

Copyright © 2020 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 July 2020、部品番号 800-72283-009 Rev B

図 2 RJ-45 ケーブルおよびケーブル グランド アセンブリ



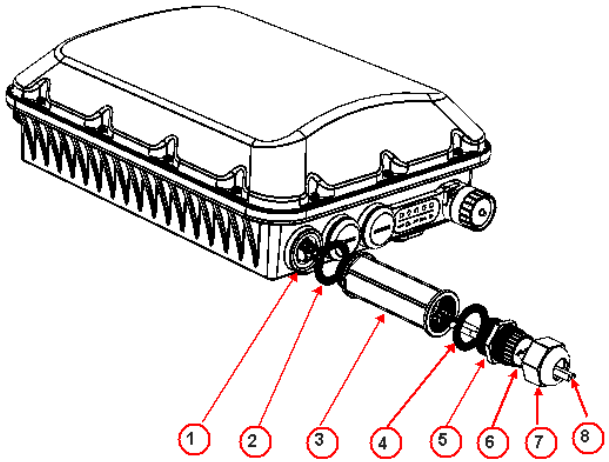
1. ケーブル グランド ベース
2. クランピング リング
3. ゴム グロメット
4. グランド ドーム

2. 幅広マイナス ドライバーを使用して、必要な (PoE 出力または PoE 入力) ブランキング キャップを T750SE から外します。
3. ケーブルを AP のイーサネット ポートに接続します。
4. ケーブル グランド ベースを 7 N.m (62 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
5. クランピング リング アセンブリをゴム グロメットにかぶせます。クランピング リング アセンブリがゴム グロメットを完全にカバーするようにしてください。
6. クランピング リング アセンブリとゴム グロメットをケーブル グランド ベースに挿入します。
7. グランド ドームを手で締めます。

単芯ケーブルを使用した SFP オプティック モジュールの接続

SFP オプティック モジュールは単芯ケーブルを使用して接続できます。

図 3 SFP モジュール ケーブル グランド アセンブリ



1. SFP トランシーバー
2. ケーブル グランド ガスケット
3. ケーブル グランド延長ロッド
4. ケーブル グランド ガスケット
5. クランピング リング
6. ケーブル グランド グロメット/ジップコード ケーブル グランド グロメット
7. グランド ドーム
8. ファイバー ケーブル

警告! ファイバー ケーブルは非常に弱いため、取り扱いには注意が必要です。

注意: ケーブル グランド ベース/グロメット/ドームは、延長ロードを締めてから挿入してください。ステップ 5 を実施してからステップ 6 を実施する必要があります。この順序を守らないと、ケーブルがねじれてしまいます。

1. ケーブル グランド ベースをケーブル グランド延長ロッドに取り付け、ケーブル グランド ベースを 7 N.m (62 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
2. ケーブル グランド延長ガスケットをケーブル グランド延長ロッドに固定します。
3. 図 3 に示すように、ファイバー ケーブルをグランド ドーム、ケーブル グランド グロメット、クランピング リング、ケーブル グランド ベース、ケーブル グランド延長ロッド、ケーブル グランド ガスケットに通します。
4. ファイバー ケーブルを AP の SFP に接続します。
5. ケーブル グランド延長ロッドを 7 N.m (62 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
6. ケーブル グランド グロメットを、ファイバー ケーブルが中心にくるようにしてクランピング リングに挿入します。
7. クランピング リングをケーブル グランド ベースに挿入します。
8. ケーブル グランド ドームを 7 インチ - ポンドのトルクで締めます。

   SFP モジュールはホットスワップ対応であるため、手で、または簡単なツールを使って取り外せます。

ジップコード ケーブルを使用した SFP オプティック モジュールの接続

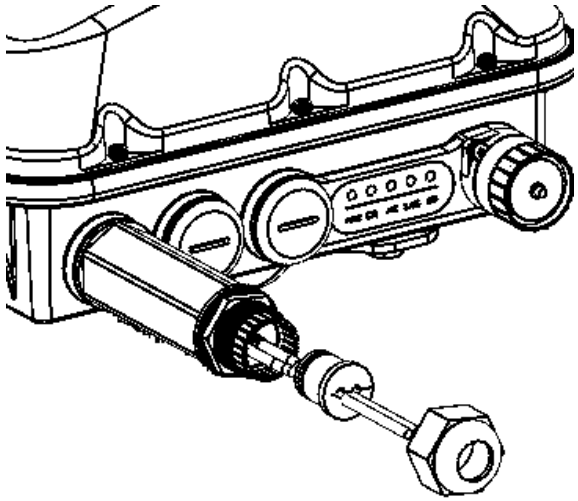
SFP オプティック モジュールはジップコード ケーブルを使用して接続できます。

警告! ジップコード ファイバー ケーブルは非常に弱いため、取り扱いには注意が必要です。

注意: ケーブル グランド ベース/グロメット/ドームは、延長ロードを締めてから挿入してください。ステップ 5 を実施してからステップ 6 を実施する必要があります。この順序を守らないと、ケーブルがねじれてしまいます。

1. ケーブル グランド ベースをケーブル グランド延長ロッドに取り付け、ケーブル グランド ベースを 7 N.m (62 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
2. ケーブル グランド延長ガスケットをケーブル グランド延長ロッドに固定します。
3. 図 3 に示すように、ジップコード ファイバー ケーブルをグランド ドーム、ジップコード ケーブル グランド グロメット、クランピング リング、ケーブル グランド ベース、ケーブル グランド延長ロッド、ケーブル グランド ガスケットに通します。
4. ジップコード ファイバー ケーブルを AP の SFP に接続します。
5. ケーブル グランド延長ロッドを 7 N.m (62 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
6. ジップコード ケーブル グランド グロメットを、ジップコード ファイバー ケーブルが 2 つの穴に入るようにしてクランピング リングに挿入します。

図 4 ジップコード グロメットとケーブル



7. クランピング リングをケーブル グランド ベースに挿入します。
8. ケーブル グランド ドームを 7 インチ - ポンドのトルクで締めます。

   SFP モジュールはホットスワップ対応であるため、手で、または簡単なツールを使って取り外せます。

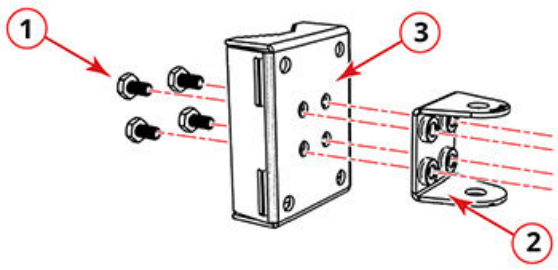
マウント ブラケットへの U-ジョイント ブラケットの取り付け

1. U-ジョイント ブラケットをマウント ブラケットの上にセットします。

   注意: U-ジョイント ブラケットはマウント ブラケット上にどの方向に取り付けても構いませんが、AP の方位を調整できるようにしておくことを推奨します。これにより AP ブラケットで AP の高さを調整できます。

Copyright © 2020 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 July 2020、部品番号 800-72283-009 Rev B

図 5 マウント ブラケットに水平方向に取り付けられた U-ジョイント ブラケット



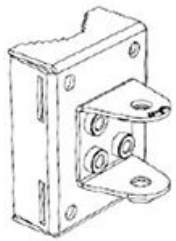
1. ボルト
2. U-ジョイント ブラケット
3. マウント ブラケット

2. 1/4 - 28 ボルト 4 本とワッシャー セット (1) を使用して、U-ジョイント ブラケット (2) をマウント ブラケット (3) に取り付けます。ボルトを 9.5 N.m (84 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
3. 「平らな面へのマウント ブラケットの取り付け *(3 ページ)*」に進みます。

平らな面へのマウント ブラケットの取り付け

1. AP を取り付ける場所の平らな面にマウント ブラケットをセットします。マウント ブラケットの穴をテンプレートとして使用し、取り付け位置に印を付けます。

図 6 マウント ブラケットの平らな面の穴



2. 平らな取り付け面からマウント ブラケットを動かします。
3. マウント金具に必要な穴をドリルで開けます。

注意: 壁へのマウントに必要な金具はマウント部品に含まれていません。

4. マウント金具を使用して、マウント ブラケットを平らな面に取り付けます。
5. マウント金具の指示に従って金具を締め、マウント ブラケットを固定します。
6. 「ポールへのマウント ブラケットの取り付け *(3 ページ)*」に進みます。

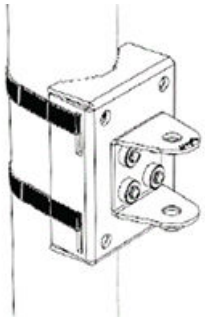
ポールへのマウント ブラケットの取り付け

1. ステンレス製クランプの開放になっている端をマウント ブラケット上部の 2 つのスロットに挿入します。
2. もうひとつのステンレス製クランプをマウント ブラケット下部の 2 つのスロットに挿入します。

注意: クランプをデイジー チェーンで接続して大きなポールに対応することもできます。

3. クランプを使用してマウント ブラケットをポールに取り付けます。クランプを 3 N.m (27 インチ - ポンド) のトルクで、あるいは製造元の仕様に従って締めます。

図 7 マウント ブラケットの垂直ポールへの取り付け



4. 「U-ジョイント ブラケットへのリンク ブラケットの取り付け *(3 ページ)*」に進みます。

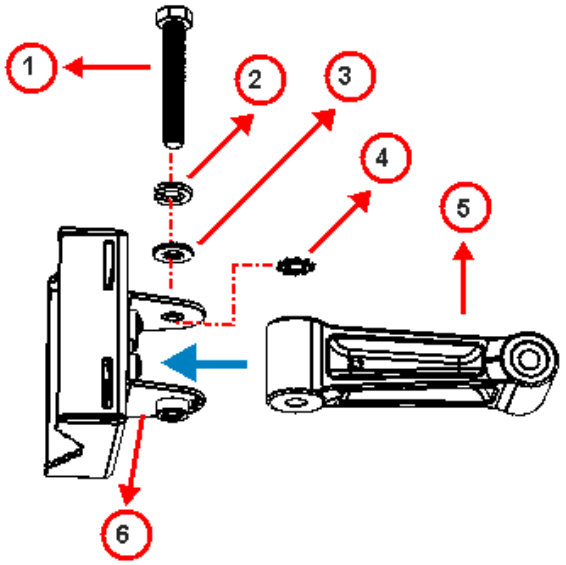
U-ジョイント ブラケットへのリンク ブラケットの取り付け

1. リンク ブラケットは M8 ボルト & ワッシャーのセットを使用して U-ジョイント ブラケットに取り付けます。リンク ブラケットは左右対称なので、どちらの端を U-ジョイント ブラケットに接続しても構いません。

注意: セレート付き外歯ロック ワッシャーを U-ジョイント ブラケット鍔部の内側に入れてリンク ブラケットを取り付けてください。このように取り付ければ、方位調整に影響しません。

2. リンク ブラケット (1)、U-ジョイント ブラケット (3)、セレート付き外歯ロック ワッシャー (2) 1 個、および M8 ボルト & ワッシャー (4) 1 セットを緩めに組み立てます。

図 8 リンク ブラケットの U-ジョイント ブラケットへの取り付け



1. M8 ボルト
2. ロック ワッシャー
3. 平ワッシャー
4. 外歯ロック ワッシャー
5. リンク ブラケット
6. U-ジョイント ブラケット

3. AP に必要な方位を設定します。
4. M8 ボルトを 13.6 N.m (120 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
5. 「リンク ブラケットへの AP ブラケットの取り付け *(3 ページ)*」に進みます。

リンク ブラケットへの AP ブラケットの取り付け

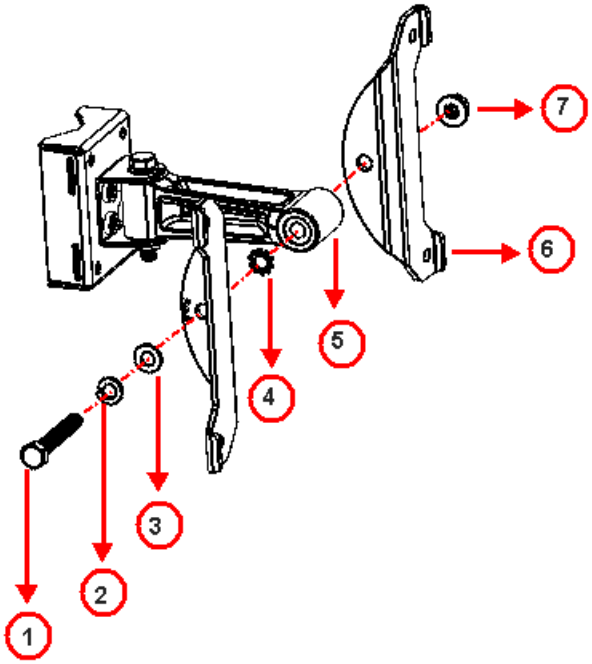
下のイラストに示すとおり、同梱のボルト、ロック ワッシャー、平ワッシャー、セレート付き外歯ワッシャー、ナットを使用して、AP ブラケットをリンク ブラケットに取り付けます。

リンク ブラケットは左右対称なので、どちらの端を AP ブラケットに接続しても構いません。

AP ブラケットは M8 ボルト、ワッシャー、ナットのセットを使用してリンク ブラケットに取り付けます。

Copyright © 2020 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 July 2020、部品番号 800-72283-009 Rev B

図 9 リンク ブラケットの AP ブラケットへの取り付け



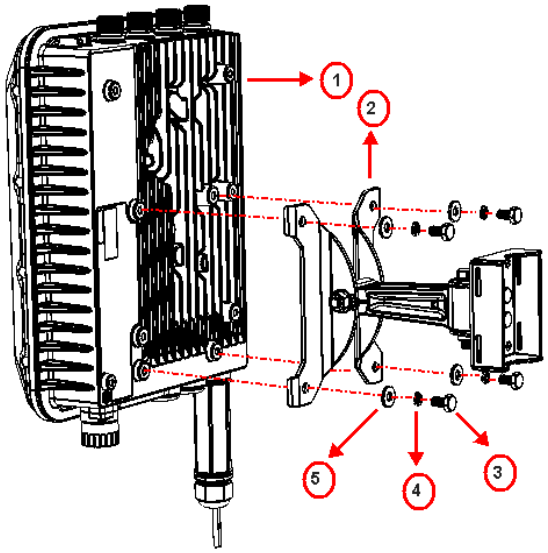
1. M8 ボルト
2. ロッカー ワッシャー
3. 平ワッシャー
4. 外歯ロック ワッシャー
5. リンク ブラケット
6. AP ブラケット
7. ナット

注意: セレート付き外歯ロック ワッシャーを AP ブラケット鍔部の*内側*に入れてリンク ブラケットを取り付けてください。このように取り付ければ、高さ調整に影響しません。

アクセス ポイントへの AP ブラケットの取り付け

1. AP ブラケットの 4 つの大きなネジ穴が AP のネジ穴と揃うようにブラケットを AP の背面にセットします。

図 10 AP ブラケットの AP への取り付け



1. AP
2. AP ブラケット
3. 平ワッシャー
4. ロック ワッシャー
5. 六角ボルト

2. 0.5 インチ x 0.250-28 六角ボルトとスプリット ロック、平ワッシャーのセットを使用して AP ブラケットを AP に取り付けます。ボルトを 2.5-3.0 N.m (22-27 インチ - ポンド) のトルクで締めます。

注意! 0.5 インチ未満のネジを使用してください。0.5 インチ以上のネジを使用すると、AP シャーシを破損するおそれがあります。

注意: このキットには予備のネジ、ナット、ワッシャーが含まれている場合があります。予備の部品は必要に応じていつでも使用できます。

3. 「高さの設定と高さ調整ボルトの締めつけ *(4 ページ)*」に進みます。

高さの設定と高さ調整ボルトの締めつけ

1. AP に必要な高さを設定します。
2. M8 ボルトを 13.6 N.m (120 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
3. 「AP への AC 供給 *(7 ページ)*」に進みます。

外部アンテナとケーブル部品は、別途ご注文ください

内部セクター アンテナではなく外部アンテナ オプションを選択した場合、外部アンテナとアンテナ ケーブルを別途ご注文いただく必要があります。

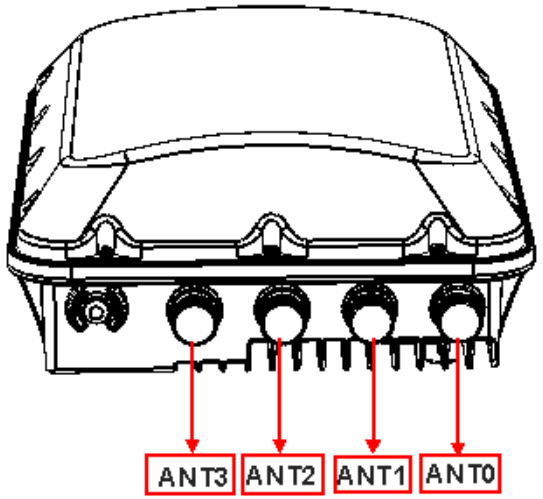
注意: 外部アンテナでは Beamflex をご利用いただけません。

5 GHZ および 2.5 GHZ の外部アンテナの接続

注意: 製造元の指示に従って、外部アンテナを取り付けます。

1. AP をすべての電源から取り外します。
2. アンテナコネクターを保護している金属製のキャップを取り外します。
3. 外部アンテナを、AP の N タイプ メス アンテナ コネクターに接続します。トルク レンチを使用し、コネクターを 1.58 N.m (14 インチ - ポンド) のトルクで締めます。
4. アンテナに RF 同軸ケーブルが付属している場合 (パッチ アンテナなど)、希望する場所にアンテナを物理的に取り付けます。AP と同じ構造物に取り付けることが推奨されます。

図 11 T750SE 背面図



T750SE 接続	外部アンテナ接続	
	垂直	水平
ANT0	X	
ANT1		X
ANT2		X
ANT3	X	

5. コネクターをシールする方法 (5 ページ) の説明に従って、アンテナ コネクターに耐候性テープを巻きます。

注意! 外部アンテナを AP に接続しない場合は、金属製のキャップを外さずにしっかりと固定したままにし、水や埃などからインターフェイスが保護されるようにします。

Copyright © 2020 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 July 2020、部品番号 800-72283-009 Rev B

コネクターをシールする方法

注意: 図の N タイプ コネクターは代表的な例です。

注意: ケーブルの両端にシーリング テープを巻くことを推奨します。

ステップ 1: コネクターと手の汚れを落とす

1. 手についた埃、グリース、油を完全に落とします。
2. N タイプ バルクヘッド コネクターの外部スレッドから、埃、グリース、油を完全に除去します。
3. コネクターが乾いてから、次の手順に進んでください。

ステップ 2: コネクターへのケーブル接続

1. AP の電源がオンになっている場合は、その AP を電源から取り外します。

   注意! 感電や機器の破損を起こさないようにするため、AP は必ず電源から取り外してください。

図 12 コネクターへのケーブル接続



2. アンテナ接続を保護している金属製のキャップを取り外します。金属製キャップは、後で必要になったときのために大事に保管しておいてください。
3. ケーブルをコネクターに接続します。トルク レンチを使用し、ケーブル カップリング ナットを 1.58 N.m (14 インチ - ポンド) のトルクで締めます。トルク レンチがない場合、またはローレット カップリング ナット (図を参照) を使用している場合は、内部ガスケットが密になるまでケーブル カップリング ナットを手で締めます。ただし、締めすぎないようにしてください。

ステップ 3: 露出しているコネクター スレッドのラッピング

1. シーリング テープの幅によっては、露出しているコネクター スレッドに合うようにテープを半分に折るか、またはカットします。
2. 製造元の指示に従って、テープを引き伸ばします。
3. 時計回りに、シーリング テープをゆっくりと引き伸ばしながら巻いていき、ケーブル カップリング ナットとコネクターのベースの間のコネクター スレッドを覆います。

   最後の一巻きがケーブル カップリング ナットとほぼ同じ厚みになるようにし、シーリング テープをカットします。

図 13 露出しているコネクター スレッドのラッピング



注意: シーリング テープは引きちぎらずに、カットしてください。シーリング テープを伸ばしすぎると、自己癒着特性が失われます。

ステップ 4: 電線絶縁用テープの内部レイヤーのラッピング

1. ハサミを使用して、電線絶縁用テープの端を斜めにカットします。これにより、電線絶縁用テープをできるだけ薄く巻きつけることができます。

図 14 電線絶縁用テープの端をカット



2. ケーブル カップリング ナットから始めて、熱収縮チューブをわずかに過ぎた位置まで、電線絶縁用テープをケーブルに時計回りに巻いていきます。ステップ 3: 露出しているコネクター スレッドのラッピング (5 ページ) で巻いたシーリング テープを覆わないようにしてください。

図 15 電線絶縁用テープのラッピング



ステップ 5: メインのシーリング テープのラッピング

1. ハサミを使用して、シーリング テープの端を斜めにカットします。これにより、シーリング テープをできるだけ薄く巻きつけることができます。

図 16 シーリング テープを斜めにカット



2. 時計回りに、シーリング テープをゆっくりと引き伸ばしながら、ステップ 3: 露出しているコネクター スレッドのラッピング (5 ページ) で巻いたシーリング テープの位置から始めて、ステップ 4: 電線絶縁用テープの内部レイヤーのラッピング (5 ページ) で巻いた電線絶縁用テープの 12 mm (0.5 インチ) 先の位置まで巻いていきます。

注意: シーリング テープは引きちぎらずに、カットしてください。シーリング テープを伸ばしすぎると、自己癒着特性が失われます。

Copyright © 2020 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 July 2020、部品番号 800-72283-009 Rev B

図 17 シーリング テープのラッピング



3. シーリング テープを上から下までそっと押さえて、シーリング テープが隙間なく癒着するようにします。

ステップ 6: 電線絶縁用テープの外部レイヤーのラッピング

1. ハサミを使用して、電線絶縁用テープの端を斜めにカットします。これにより、電線絶縁用テープをできるだけ薄く巻きつけることができます。

図 18 電線絶縁用テープを斜めにカット



2. 電線絶縁用テープを時計回りに、シーリング テープを完全に覆うように巻き、ステップ 5: メインのシーリング テープのラッピング (5 ページ) で巻いたシーリング テープの 12 mm (0.5 インチ)先の位置まで巻いていきます。

図 19 電線絶縁用テープのラッピング



ステップ 7: 他のケーブルで繰り返す

図 18 に示すとおり、3 つのアンテナ コネクターについても、コネクターのシールを繰り返します。

図 20 他のケーブルで繰り返す



ステップ 8: ケーブル ドリップ ループの作成

希望する場所に AP とアンテナを物理的に取り付けます。同じ構造物に取り付けることが推奨されます。

ケーブルで 80 mm ~ 130 mm (3 インチ ~ 5 インチ) のドリップ ループを形成します。

図 21 ケーブル ドリップ ループの作成



AP のアース

注意! 接地を行い、各地域および国の電気安全基準を満たしていることを確認してください。雷からの保護を強化するために、避雷針および避雷器を使用してください。

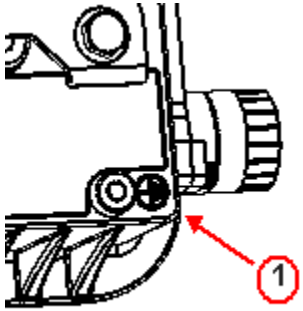
注意: アース線の色分けは地域によって異なります。このステップを完了する前に、お住まいの地域の配線規格を参照してください。

工場提供のアース線と接地ネジ/ワッシャーのセットを使用し、適切な接地を AP シャーシの接地点に接続してください。

注意! T750SE AP には 9 mm のステンレス製 M6x1 接地ネジ (スプリット ロックと平ワッシャー付き) が含まれています。ネジを交換する場合は、9 mm 以下のものを使用してください。9 mm 以上のネジを使用すると、AP シャーシを破損するおそれがあります。

Copyright © 2020 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 July 2020、部品番号 800-72283-009 Rev B

図 22 適切なアースを AP に接続する



1. 接地ネジ

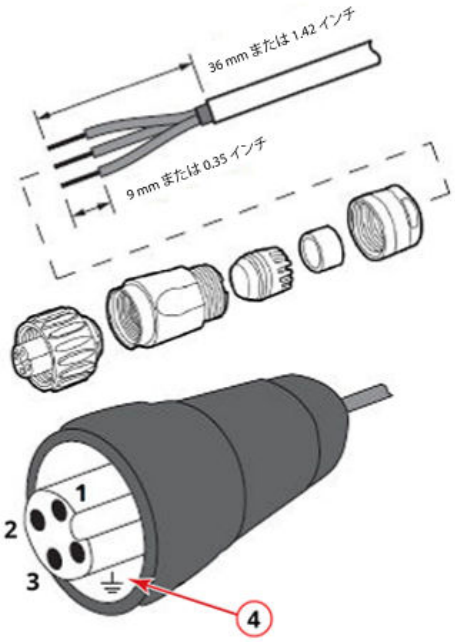
おめでとうございます! T750SE アクセス ポイントのマウントが完了しました。

AP への AC 供給

1. ネジを外してブーツをケーブル グランドから取り外し、ケーブル グランドをコネクタのハウジングから外して、AC ケーブル コネクタ部品を外します。
2. AC ケーブルの末端をブートとケーブル グランドに通します。
3. 図に示すように AC ケーブルをストリップします。
4. 導線のストリップ部分をコネクタ ハウジングの適切な端子に挿入します。導線は色分けされており、下の図に示すとおり、適切な端子に接続する必要があります。

> **注意:** 電線の色分けは地域によって異なります。このステップを完了する前に、お住まいの地域の配線規格を参照してください。

図 23 AC 電源コネクタの組み立て



ワイヤー ストリッピング (実際のサイズとは異なります)

1. (ニュートラル/リターン): 白または灰色 (米国)、青 (欧州)
2. (ライン/ホット): 黒 (米国)、茶色 (欧州)
3. (不使用)
4. (アース): 緑 (米国)、緑/黄 (欧州)

5. 小さなドライバーを使用し、コネクタ ハウジングの周囲にある小さなネジを締めて、コネクタのピンを端子に固定します。
6. ケーブル グランドをコネクタ ハウジングと合わせ、手で締めます。

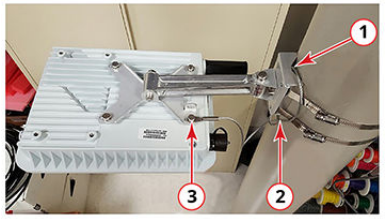
> **注意:** 2 つの異なるサイズのグロメットが AC コネクタの組み立てキットに含まれています。ご使用の AC ケーブルの直径に合うグロメットを使用してください。

7. ブーツをケーブル グランドと合わせ、手で締めてシールします。
8. 組み立てた AC コード コネクタを AP の AC 電源ソケットに接続します。
9. AC コードを AC 電源に接続します。

セキュリティ ケーブルの取り付け

1. セキュリティ ケーブルをマウント ブラケット (図 12 の 1) とケーブル自体のループ (図 12 の 2) に通します。
2. 安全ケーブルを AP (図 12 の 3) に取り付けます。

図 24 セキュリティ ケーブルの取り付け



トラブルシューティング

> **注意!** 必要であれば、PoE 入力ポートにあるリセット ボタンを押して、AP を工場出荷時の設定にリセットすることができます。ペン先または 3 mm のマイナス ドライバーでリセット ボタンを押します。リセット ボタンを 4 秒以上押さえたままにし、工場出荷時のデフォルト設定に戻します。指示された場合以外は、AP を工場出荷時のデフォルト設定にリセットしないでください。(この操作を行うと、AP の IP アドレスが 192.168.0.1 にリセットされます。)

> **注意:** リセット後、https://192.168.0.1 を使用して AP 内部の ウェブ インターフェイスにアクセスできます。お使いの機器では、192.168.0.2 ~ 192.168.0.254 (サブネット マスク 255.255.255.0) のアドレスを使用する必要があります。ユーザー名は「super」、パスワードは「sp-admin」です。AP の構成と操作の詳細については、『*屋外アクセス ポイント ユーザー ガイド*』を参照してください。このドキュメントは https://support.ruckuswireless.com から入手できます。

補足

AP を設定および管理する方法の詳細については、https://support.ruckuswireless.com に用意されている『*ラックス アクセス ポイント ユーザー ガイド*』を参照してください。

RUCKUS WIRELESS, Inc. は CommScope, Inc. の完全所有子会社です。

© 2020, CommScope, Inc. All rights reserved.

ARRIS、ARRIS ロゴ、COMMSCOPE、RUCKUS、RUCKUS WIRELESS、RUCKUS ロゴ、および Big Dog デザインは、CommScope, Inc. および/またはその系列会社の商標です。Wi-Fi Alliance、Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi Certified、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Access、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Multimedia および WPA2 および WMM は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の専有財産です。